

「八葉会」五十年のあゆみ

高校8回生 宮川 秀世



私たち高校8回卒業の同期会は昨年6月80歳を迎えて50回続いた八葉会を閉じました。1966年、昭和41年東京うずら荘（東京都教職員宿泊所）で会費500円から始まった会がしっかりと歩んで来られたのは、次の様な取り組みが実を結んだのです。

●学び合い触発し合おう！

私たちは、いつの日も進歩、成長を望み、向上心とその気迫は企画の内にあり、講演会、各地での講話、見学に、そして友人が語る人生論に耳を傾けて、学び、互いに触発し合い成長してきました。

●ひとりでも多くの同期生と仲よくしよう！

仲間を広く深く求めて、会の開催地を巡回、地域ごとに幹事を担当したことが幸いでした。一生懸命、事前の調べや工夫をする。その準備作業

を通して絆を強め、終了後は『八葉会だより』を発行してミニ『八葉会』が誕生する。地方での独り幹事にはお手伝い協力の輪ができる、等連帯を深めて引継ぎました。

●可能な限り継続を！

小さな仲良しグループの域を超え八葉会としての組織を守り続けられたのは、みんなで粘り強く努力した賜物です。運営には様々な工夫や改善した知恵を出し合いました。

『例会』を位置付けて大切な事柄は当日参加者の総意で決定。名簿（常に訂正、修正し約10年に一度くらいで更新）、維持費（年1000円）納入台帳の処理、管理、次回担当幹事、維持費の運用、そして会則を設けて『会』としての土台の上で活動してきました。なかでも『八葉会だより』は参加できなくても維持費納入

状況や会計報告、当日の会の様子、住所変更、訃報などを知らせる事によって透明性と親近感を保持してきました。この50年のあゆみを『八葉会とともに』（『続』八葉会とともに―あれから10年―）2冊の記念誌を発行して思い出のアルバムとして共有の宝物としています。



母校だより

諏

訪二葉高校は昨年110周年を迎え、また共学になって30年が過ぎました。生徒数は男子287名、女子427名、総計714名となりました。

現役生も各方面で活躍しています。宮沢さんが県大会で三段跳びと100mで優勝、野球部は創立30周年の記念試合に快勝しています。かつてとは、行事や授業、部活などいろいろな面で変わっているようです。二葉の同窓生でもある唐澤先生からお話を伺ったところ、学生生活も日程的に忙しく、私たちの思い出の場所でもあるすこやかかの像の傍らでのお花見なども、今の学生生活ではそんな余裕がないことや、音楽会も個人や有志の参加があったり、楽器の持ち込みが認められたりと様変わりしている様子。でも、校内では外部の方にも挨拶をしてくれるような素敵な生徒たちでいっぱいでした。

◀スポーツニッポン長野版
5月28日号より



▶長野日報
6月18日号より

輝く
同窓生
6

人生はブルース、 そして、人生はかつぼれ！

高校36回生 津野塩



を思う存分愉しんで頂く事だ。
最近では、「かつぼれ」も踊る厚かましさに命をかけている。亡き祖父、田村与一の愛して止まぬ市丸姐さんの蓄音機から流れる艶やかな歌声を思い出す。

所詮、人間は原体験がモノを言う。世界を旅し色々な出会いと素敵なご縁を頂き、芸事好きでイイ加減な我人生は、清志郎の様にブルースでも唄いながら、タイトロープの上を歩いている様な危うさがある。

3年前から取り掛かっているのは、インバウンドで、ハラル対応の料理を始めている。2020年には、日本に140万人のムスリムがやって来る。「オリンピックがやってもいい」等と言って場合では無いぞ！



同期会報告
26回生
同期会始めます
高校26回生 小林妙子

同期の同窓会本部の岸会長からの声かけで、今回初めて総会に出席し、年賀状だけのお付き合いになっていた旧友と30〜40数年ぶりに再会致しました。

容姿はそれなりに年を重ねたとはいえ声は昔のまま、若かりし頃にタイムスリップした気分でした。

総会終了後は、同期出席者7名全員で二次会へと。

来年の総会後も定期的に同期会しようね！と盛り上がり、次回は9月の二葉高校でのロビーコンサートで再会予定です。

同窓会なくては私達26回生は再会する事はなかったかもしれない。

今まで同窓会の維持・運営に携われた皆様、会員の皆様様に改めて感謝致します。



初参加の総会にて我らのヒーロー『ロクさん』の「山の歌」を聞き涙が止まらず、心はすっかり『あの時』にタイムトリップ。「オリンピックなんてどうでもいいよね」未だに我家で神話化されているが、父と母の大恋愛時代はそれどころではなかったらしい。

全国が東京五輪で絶叫最中、縄文のビーナスが出土された八ヶ岳山麓で私は生まれた。母は高校14回生、妹は48回生だ。二葉最大の思い出は、ロクさんの時間で、忌野清志郎をモチーフにしたシルクスクリーンは忘れられない我傑作だ！美術や演劇部仲間との反核運動にも情熱を賭けた。

卒業後は、神田外語学院に入学。外国人教師指導のもと、日本航空開発(株)に就職。「OFF」スコアは85だった。出向先はドイツのデュッセ

ルドルフ。3年間で10カ国をバックパッカーひとり旅。その後、サンフランシスコ行きの辞令が出たが、母の経営する店舗が当初の売上げ3分の1になり、即帰国し助けて欲しいとの事だった。クリスマスモード溢れるドイツを後にして泣きながら帰国。

半年後、寝食を忘れがむしやりに働き、月商300万円迄落ちた甲府店の店舗を1200万円迄立ち上げた！然し乍ら、多額の負債に追われ部屋は借りられず、店の二階の倉庫で寝泊まりした。それから数年間で母の経営する店舗は最大18店に拡大し、私は全店舗の統括をし且つ、料亭「いずみや 澤庵」の女将として着物姿で超多忙の日々。

と女将業は超絶だったが、その傍、独学で「ソムリエ」「唼酒師（あぶらま）」の資格取得。娘6歳6月6日の芸事始めは、藤間流日踊で国立劇場の「禿」が初舞台。私も調子に乗り、

長唄、小唄、端唄、三味線の稽古を始めのべ20年。芸事の御師匠様は10人は下らない。平成25年度日本小唄連盟 若樹賞 受賞。扇和塩の名を頂く。国立劇場、三越劇場、京都歌舞練場等で舞台を踏む。

1年前に習い始めた、「大江戸芸 かつぼれ」は櫻川びん助直門に師事。現在私が経営している西新宿十二社「たくあん 牡丹亭」は芸者衆のいる花街だった。今日、私が出来る『おもてなし』とは、

相手が寛げる会話、料理、お酒のマリアージュは勿論の事、お座敷で小唄、都々逸、三味線等の一興をし、そのひと時

平成31年度 定期総会のお知らせ ※詳細は平成31年3月末にご案内します。

日時 平成31年5月11日(土) 午前10時～午後3時

会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所: 東京都千代田区九段北4-2-25 (アクセス) 市ヶ谷駅徒歩2分
電話番号: 03-6685-0541

内容

- ① 総会 平成30年度事業報告、決算報告、監査報告
平成31年度役員紹介、事業計画(案)、予算(案)
- ② 講演 上野 千鶴子氏(社会学者)
「おひとりさまとして自分らしく生きる～あらゆる資源を活用して～」
- ③ 茶話会



菅野 勝男 撮影

上野 千鶴子 氏

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク理事長。1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。内外の大学客員教授を歴任、1995年から2011年3月まで東京大学大学院人文社会系研究科教授。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のバイオニアであり指導的な理論家の一人。著書に「おひとりさまの老後」(法研)「おひとりさまの最期」(朝日新聞出版)「世代の痛み 団塊ジュニアから団塊への質問状」(中公新書ラクレ)など多数

平成30年度 幹事会のお知らせ

※幹事の皆様には後日ご案内します。

日時 平成30年11月23日(金/祝)
午前9時～12時

会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所: 東京都千代田区九段北4-2-25 (アクセス) 市ヶ谷駅徒歩2分
電話番号: 03-6685-0541

内容

- ① 平成30年度定期総会報告
- ② 平成30年度支部活動について
- ③ 平成31年度に向けて
総会アンケート結果報告
- ④ その他

編集後記

■支部だよりを発行するにあたり、現役生の活躍や校舎の今の様子などの取材に、40年ぶりに母校を訪れました。すこやかな像と中庭にわずかに面影が残るくらいで、私たちが知っている二葉とはずいぶん様変わりしていましたが、ステンドグラスと木のぬくもりの残る素敵な校舎、同窓生、故郷野登恵子氏の大きな抽象画など、ぜひ訪れてほしい場所です。■同窓会も共学になってから30年、男性や若い方の参加が進められるような、魅力的な組織を目指したいと思います。(鈴木)

平成30年度役員連絡先

役職	氏名	電話・FAX
支部長	五味 のりほ	042-335-5533
副支部長	村松 多寿子	03-3970-4440
副支部長	岡田 光子	048-767-8418
副支部長	鈴木 泉	044-701-1766
事務局	瀧田 由織	044-965-1345

ご寄付をいただきました

高女20回生 中村ちえ子様ご遺族から
100,000円
高校9回生の皆様から
264,000円
有志の方々から
17,000円

心よりお礼申し上げます。
有意義に使わせていただきます。

ふるさと 諏訪市からのご案内

～諏訪市への移住に興味のある皆様へ～

1 <ふるさと回帰フェア2018出展> 諏訪湖移住プロジェクト(岡谷市・諏訪市・下諏訪町)

諏訪市の移住相談ブースへ是非お越しください!しごと(人材バンク)、住まい(空き家バンク)等の移住支援制度で皆さまの移住をサポートさせていただきます。

- ◆日時: 平成30年9月9日(日) 午前10時～午後4時30分
- ◆会場: 東京国際フォーラムホールE(展示ホール)
- ◆内容: 諏訪市への移住相談・支援制度のご案内 等
- ◆申込: 不要、当日直接会場へお越しください。



お問い合わせ

諏訪市 企画部 地域戦略・男女共同参画課
TEL: 0266-52-4141
E-Mail: senryaku@city.suwa.lg.jp

2 諏訪を知ろう! 諏訪と出会う! 「諏訪の地酒でほろ酔いコン」を東京で開催!

諏訪の男性が東京に出向く、移住婚活イベントを開催!
移住経験者の「真澄」蔵元 宮坂醸造の女性社員による
諏訪暮らし体験セミナー、日本酒紹介、そして地酒の試飲付き★

甘酒も
あります!

- ◆日時: 平成30年11月23日(金/祝) 午後2時～5時30分
- ◆会場: 移住・交流情報ガーデン(東京駅八重洲口近く)
- ◆内容: 【第一部】女性向けセミナー
・諏訪市の紹介、移住し諏訪の酒蔵で働く女性社員の暮らし紹介、日本酒の豆知識紹介 等
【第二部】移住婚活イベント
・諏訪の男性と諏訪の地酒・おつまみを楽しみながら交流、マッチングすると素敵な記念品をプレゼント!

- ◆対象: 諏訪への移住に興味がある独身女性
- ◆参加費: 女性は無料
- ◆申込: 9月1日(土)～10月31日(水)まで
申し込み用メール: en-musubi@city.suwa.lg.jp
※詳しくは諏訪市HPで「婚活」と検索してください!

「長野県地域発元気づくり支援金」活用事業